

## 2 調べる

災害時には、最新の情報を基に行動する必要があります。大雨警報や避難指示、避難所開設などの情報をすぐ入手できるように準備しておきましょう。

### 最新の情報を入手しよう

**緊急速報メール**

緊急速報メールに対応した携帯電話やスマートフォンに緊急情報を配信します。事前登録は不要です。

**ラジオ**

- FM ・NHK-FM
- FM GUNMA
- AM ・NHKラジオ第1
- ・高速道路情報

### インターネット

県公式LINEアカウント  
▼「群馬県デジタル窓口」

友だち登録後、「防災」メニューを選択

増刊号tsulunos PLUS  
8ページではスマートフォンでできる防災対策を紹介しています。ぜひ併せてご覧ください。

群馬県防災 Twitter  
アカウント ID…@Gunma\_bousai  
県の気象情報や災害情報、防災啓発情報などを紹介しています。

### テレビ

リモコンの「dボタン」を押すと雨や河川の情報などを確認することができます。(NHK、群馬テレビ(対応市町村のみ))

**災害用伝言ダイヤル(171)**





災害時に電話がつながりにくくなったとき、伝言の録音や再生をして、家族や友人との連絡に利用できます。

固定電話・携帯電話・スマートフォンから  
**171** にダイヤル

## 3 逃げる

### 適切な避難先の選択を

避難先は、避難所だけではありません。自宅や親戚・知人宅が安全であれば、在宅避難や縁故避難、車中避難なども選択肢の1つです。最も安全と思われる場所に避難しましょう。

避難先	在宅避難 	車中避難 	ホテル・縁故避難 	避難所避難(小・中学校など) 
避難先	自宅が安全な人で、他に 行かずにとどまる避難	自動車で安全な場所へ移動し、車中で避難	ホテル・旅館、親戚や 知人宅へ避難	市町村が指定する 避難所へ避難
注意事項	ハザードマップなどで 自宅の安全性を確認	・事前に安全な避難経路・駐車場所の確認 ・移動中の被災を防ぐため早めの避難 ・水分補給や運動などの健康管理 ・妊産婦などは、他の避難方法を選択	・事前に所在地の安全性の確認 ・予約や相談が必要 ・交通費、宿泊費が必要	・感染症対策 ・共同生活のためルールや マナーを守る
プライバシーの確保	確保できる	確保できる	確保しやすい	難しい
水・食料	自分で準備	自分で準備	・有料食事サービス ・自分で準備	・自分で準備 ・最低限の物資を配布
ペット	いつもどおり飼育	いつもどおり飼育 ※車内温度、換気に注意	避難先により異なる ※事前に避難先に確認	避難所により異なる ※事前に開設する市町村に確認

※避難所で物資を得ることもできます

※飼育が困難な場合に備え、預け先を計画しておきましょう

### 自ら考え、命を守る行動を



防災士会は、平時には研修会や訓練など、減災対策のための啓発活動を行い、災害時は避難所の開設や復興支援などの活動をしているボランティア団体です。「群馬県は安全」と思っている人が多いですが、災害はいつ起こるか分からないため、意識を変えてさまざまな可能性を想定しておくことが必要です。

日本防災士会  
群馬県支部支部長  
あかば じゅんこ  
赤羽 潤子さん

防災の基本は「自分の身は自分で守る」という自助。災害リスクの確認、災害時の備蓄、避難行動計画「マイ・タイムライン」を作成しておきましょう。気象や河川の情報などを入手し、いつでもどこに避難するか自身で適切に判断をする必要があるため、日頃から防災意識を高く持って災害に備えることが大切です。県と防災士会が今年1月に相互協力に関する協定を締結したことにより、各地域で活動する機会が増えました。今後も、取り組みを通して自分の命は自分で守るための行動を多くの人に伝え、防災や減災が広がっていくことを期待しています。

群馬県がより安全で住みやすい地域になるよう、皆さんと一緒に取り組んでみませんか。



避難所ゾーニング訓練

### 地域を守りたい

群馬法科ビジネス  
専門学校1年  
なかざわ かける  
中澤 翔さん



今の自分にできること、地域のためにできることは何かと考え、防災士の資格を取ろうと思いました。今は研修会などに参加して防災について学んでいます。将来は公務員を目指しているので、防災士の資格を取り、防災の知識や経験を増やして災害時にも地域の役に立ちたいです。

### トイレトレーラー導入にご支援をお願いします

災害時には、トイレの不足や環境悪化などの問題が発生しています。トイレトレーラーは、災害時の利用を想定した移動設置型で、洋式の水洗トイレ4基と換気扇や小窓があり、衛生的に使用することができます。

県では、避難所で安心してトイレを使用できるように、トイレトレーラー導入に向け、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングによる寄付を募集しています。皆さんのご支援をお願いします。

※クラウドファンディング…インターネットを通じて活動に共感した人から資金を募る仕組み

目標金額：730万円  
募集期間：10月31日(月)まで

QRコード

詳細や申し込みは、  
ウェブ  
Webサイト  
「READYFOR」から

けん引して設置するだけですぐに利用可能



### 問い合わせ先

県庁危機管理課 ☎027-226-2244  
県庁河川課 ☎027-226-3619、県庁砂防課 ☎027-226-3633